

令和7年度 第3回未来ビジョン研究センター運営委員会 議事要旨

1. 日 時： 令和7年6月12日（木） 15：00～17：30
2. 参加者： 福士委員長、飯島委員、江守委員、梶川委員、GASPARATOS 委員、川崎委員、菊池委員、柴山委員、高村委員、山野委員、城山委員、坂田委員、津本委員、橋本委員、康永委員、割澤委員
欠席者： 杉山（昌）委員、向山委員、HUSSAIN 委員、植田委員、北村委員、杉山（正）委員
委員以外の出席者： 石井菜穂子特任教授（議題2）

事務：

法学政治学研究科等事務部

竹下事務長、秋山上席係長、森田庶務チーム上席係長、佐藤係長、河村庶務チーム主任
未来ビジョン研究センター事務局

小林助手、村上高度学術員、力徳主事員、早船特任専門職員、渡邊特任専門職員、梅津特任専門職員、中村特任専門職員

冒頭、福士委員長より、本日は教員選考の結果の審議から行うことの説明があった。

■報 告

1. 兼業について
飯島委員より、資料1（回収資料）に基づき、兼業について報告があった。
2. 海外出張について
福士委員長より、資料2に基づき、海外出張について報告があった。
3. 令和6年度未来ビジョン研究センター決算書（案）について
事務局より、資料3に基づき、令和6年度未来ビジョン研究センター決算書（案）について報告があった。
4. 令和7年度未来ビジョン研究センター予算書（案）について
事務局より、資料4に基づき、令和7年度未来ビジョン研究センター予算書（案）について報告があった。
5. 経済産業省との包括連携に関する協定書について
飯島委員より、資料5に基づき、経済産業省との包括連携に関する協定書の締結について報告があった。
6. 研究費の受入れについて
菊池委員より、資料6-1に基づき、住友林業（株）からの寄附金、資料6-2に基づき（一財）日本海事協会からの共同研究の受入れについて、続いて飯島委員より、6-3に基づき、厚生労働省からの補助金の受入について報告があった。
7. 令和8年度概算要求について
福士委員長より、資料7に基づき、令和8年度の概算要求について報告があった。
8. 令和6年度フラッグシップ報告について
福士委員長及び菊池委員より、資料8に基づき、令和6年度のフラッグシッププロジェクトにおける各プロジェクトの活動報告があった。
9. 教員評価について
福士委員長より、資料9に基づき、令和7年度の教員評価の進め方等について説明があった。

10. 部局女性人事加速5か年計画の報告及び更新について

事務局より、資料10に基づき、2024（令和6）年度の部局女性人事加速5か年計画の取組みについての報告と2025（令和7）年度の計画の更新内容について説明があった。

11. その他

・夏季の休業状態の実施予定について

福士委員長より、夏季の休業状態について、8月12日（火）、13日（水）に実施する旨説明があった。

・教職員研修会及び研究報告会の日程について

福士委員長より、9月22日（月）に教職員研修会及び研究報告会を開催予定である旨説明があった。

・研究ユニット運営委員等一覧について

福士委員長より、資料11に基づき、全ての研究ユニットからの活動報告が完了された旨報告があった。

・イベント報告について

福士委員長より、資料12に基づき、イベント等アウトリーチについて報告があった。

■議 題

1. 議事要旨（案）の確認について

福士委員長より、資料13に基づき、5月16日開催の令和7年度第2回未来ビジョン研究センター運営委員会の議事要旨（案）について説明があり、審議の結果承認された。

2. 教員選考の結果について

福士委員長及び石井特任教授より、資料14及び回収資料に基づき、Thomas Ward CROWTHER 氏を地球ガバナンス研究部門アクセラレーション領域の教授採用候補者としてすることについて説明があり、審議及びオンライン投票の結果承認された。

3. 教員選考委員会の設置及び選考委員の追加について

高村委員より、気候変動とエネルギー転換及び持続可能性のためのガバナンス研究ユニットにおける特任教員の教員選考委員会の設置について、続いて福士委員長より、1月17日の運営委員会にて設置承認された教授ポストの教員選考委員会の委員の追加について説明があり、それぞれ審議の結果承認された。

4. 客員研究員の委嘱および任期の更新について

梶川委員より、資料15及び回収資料に基づき、新しいイノベーションモデル研究ユニットにおいて石塚孝一氏を、グリーントランスフォーメーションとイノベーション研究ユニットにおいて波多江将希氏を、柴山委員より、技術ガバナンス研究ユニットにおいて Michele PEZZONI 氏を客員研究員として委嘱したい旨、それぞれ説明があり、審議の結果承認された。

続いて、福士委員長より、資料15に基づき、10名の客員研究員の任期更新及び1名の客員研究員の任期更新の取り下げについて説明があり、審議の結果承認された。

5. 理化学研究所、PIK との覚書について

川崎委員より、資料16に基づき、グローバル・コモンズ・センターにおける理化学研究所及びPotsdam Institute for Climate Impact Research (PIK) との覚書の締結について説明があり、審議の結果承認された。

6. 研究費等の受入れについて

城山委員より、資料16-1に基づき、日本電気（株）からの共同研究の受入れについて、飯島委員より、資料16-2及び資料16-3に基づき、富山県及び広島県からの共同研究の受入れについて、資料16-4に基づき、全国健康保険協会からの受託研究の受入れについて、続いて資料16-5に基づき、米国メットライフ財団からの寄附金の受入れについてそれぞれ説明があり、審議の結果承認された。

7. 連携研究機構の設置および参画について

城山委員より資料 17 に基づき、「宇宙資源連携研究機構」の設置および参画について説明があり、審議の結果承認された。

8. その他

特になし。